

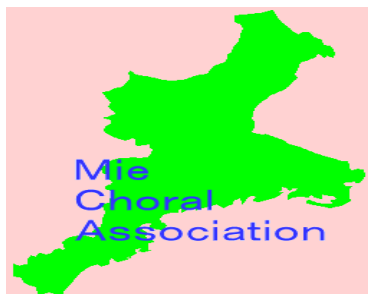
Chorus Mie

三重県合唱連盟機関誌 !! 第6号 2003秋、2004冬合併号

第56回全日本合唱コンクール無事終了しました。



会場内も祝祭広場も大盛況でご協力いただいた方々本当にありがとうございました。



Tokyo Kantat 2004 サテライトセミナー の募集

～平成16年5月1日(土) 津リージョンプラザ お城ホール～

第1部 合唱団講習 13:00～ 第2部 全員講習会・発表演奏 19:00～ 講師:エルヴィン・オルトナー (オーストリア/合唱指揮者)

皆さんはTokyo Cantat というのをご存じでしょうか?東京を中心に 96年から毎年ゴールデンウィーク期間中に、世界トップレベルの講師を招いて講習会・講演会・コンサートを行います。企画・運営は～21世紀の合唱を考える会 合唱人集団「音楽樹」。今回 Tokyo Cantat のイベントとして地方で開催するサテライトセミナーを三重県合唱連盟が主催します。参加希望者受付中。詳細は昨年送付した要項にてご確認ください。 Tokyo Cantat のホームページ <http://www.ki.rim.or.jp/~t-cantat/>

第27回全日本おかあさんコーラス中部大会のお知らせ

～平成16年7月4日(日) 午前10時開会 三重県総合文化センター 三重県文化会館大ホール～

講師:河合孝夫、木下牧子、他 表彰:ヴィーナス賞・花菖蒲賞・神宮杉賞 後援:三重県、津市 協賛:キューピー株式会社
全日本合唱連盟中節具各県より推薦されたおかあさんを主体とした女声合唱団約40団体(1200名)が全国大会出場を目指し競演します。おかあさんコーラスの楽しさを味わいながら豊かな音楽性を培い参加合唱団が互いの交流の場とすると共に、聴衆と一体になり観て聴いて楽しい大会です。入場料800円でどなたでも聴けます。是非ご来場ください。

第56回全日本合唱コンクール全国大会 大学・職場・一般部門 大特集

三重県合唱連盟はじまって依頼の大事業でした。今回、大特集してお届けします。



準備は大忙し 物産展



後ろの段ボールは全部プログラム



練習会場も準備します

スタッフは大会前日から準備にあたります。そして大会両日は朝礼後、各持ち場に散って準備と確認が始まります。

皆、大変ですが、特に大変なのが中庭で行う「三重物産展」の設営と、伊勢うどんを始めとする三重県合唱連盟の出店準備です。これまでの「全国大会」は、いわゆる大都市で開催されてきました。演奏が終わると、町へ歩いて練り出し、地元のうまいものを食べるのが、全国コンクールの定番です。ところが、総合文化センター周辺は、田んぼばかりが広がっており、2日間で4000人の出演者とお客様の胃袋を満たす飲食店はありません。これを解決すべく、小林副実行委員長が発案したのが、「三重物産展」であり、その中核を担うのが「三重県おかあさんコーラス連盟」がりハーサルを重ねて完成させた「特製伊勢うどん」でした。前日から夜遅くまでテントを設営してくれた三重大学合唱団、寒中吹きすさぶ中、うどんをつくってくれたおかあさん。その他、色々な人の思いをこめて、「ホールはコンクール。外はお祭り」のコンセプトが実現しました。

いよいよ開会 10:00～10:05

定刻ちょうどに、三重県初の全日本合唱コンクール全国大会が始まりました。始まりもピッタリですが、このあと、進行は神がかり的なほど時間通りに進行します。



開会宣言は、実行委員長の羽根功二です。



これが噂の伊勢うどん



大入りの三重物産展

大会も2日目ともなると、余裕が出てきます。テントのおかあさん方はもう伊勢うどんのプロ状態。演奏終了後に「金賞うどん！金賞うどん！」との呼び込みを聞かれた出演者の方々も多いでしょう。

審査員もこの日のおやつには「ミニ伊勢うどん」を食されていました。当初の予定を大幅に追加して、おかあさんたちはうどんを茹で続けてくださいました。寒い風が吹きつけるなか本当にありがとうございました。

先日発売されたハーモニーでも三重での伊勢うどんの話があちこちで載っていました。

昼休みの入れ替えは…

会場部・受付部、最大の課題、昼休みがやってきました。午前券を発行しているために、午前の演奏が終わった時点で、全ての観客の皆様、一旦、ホールから退出いただく必要があるのです。昼休みと同時に、退出をお願いして走り回り、トイレの中まで確認して、ようやく入れ替えが完了しました。約20分間で会場内を再解放。ご協力いただいた方々ありがとうございます。

とにかく演奏終了

一般Aの演奏も終わりに近づき、1日目最後の演奏は、三重県代表 ヴォーカル・アンサンブル(EST)の演奏です。そして無事全団体演奏終了。この瞬間、タイムテーブルとの誤差、約1分。舞台袖の魔術師。吉田副理事長のなせる業でした。2日目には、一般Bの三重県代表 三重ヴォークスボーナの出演です。両団の演奏時刻が近づくと、舞台袖にスタッフが増えて聞き耳をたてています。(EST)と三重ヴォークスボーナが今大会に出場するため、審査部の中心は合唱団「うたおに」。見慣れ、聴き慣れ、歌いなれた(?)、コンクール曲の計時、楽譜管理、審査補助にあたります。中でも緊張したのが計時係。残り時間僅か2秒の団体があったとのこと。「緊張で音楽を聴く余裕はなかった…」お疲れ様でした。

2日目一般Bの最終ブロックでは会場内が2日間で最も混み合い、再び、坂本会場部長が緊張します。最終ブロックでも、ひときわ注目を浴びたのが、金賞・文部科学大臣奨励賞を受賞された「大久保混声合唱団」。演奏を終えた「大久保混声合唱団」の団員の多くが涙を浮かべておられたとか…全国大会を目前に他界された辻正行先生を偲んでの涙だったのでしょね… ホール内では心配された混乱もなく、演奏が終了しました。この瞬間、タイムテーブルとの誤差、30秒。吉田副理事長の魔術、再びでした。

結果発表

結果発表では、やはりというか審査が長引きました。

1日目は大学生の皆さんが多いせいでしょうか。待ってる間もホール内では、合唱が鳴り響き、待ち時間も楽しんでおられました。

ホール内の雰囲気とは裏腹に審査部では、結果の確認に越知審査部長が必死になっています。何しろ間違えたら大変です。全日本の事務局と一緒に、厳正な審査結果を確認いたします。

三重県代表(EST)の金賞・文部科学大臣奨励賞は嬉しい限りです。

地元の合唱団の上位入賞で会場内の朝日新聞のプレスルームでも歓声が上がったとか？



知事までやってきました 18:00頃？



2日目 例年どおり(?)審査発表は少し遅れてスタートです。

来賓として、三重県知事本人が来ることのこと。

代理でなく、知事本人が来るコンクールは珍しいですね。

知事会場入りの時刻が不確定で心配しましたが、その分、ちゃんと

審査が遅れ、うまい具合に知事が間に合います。



来年は愛媛で

来年度の開催県は愛媛県。道後温泉でお馴染みの松山市です。三重県から愛媛県に無事、大会旗が渡され、全国大会は終了です。

ありがとうございます

三重で全国大会ができたのも、ご来場いただいたお客様・出演者・そして、スタッフとして働いていただいたおかささん連盟や、大学生、高校生、職場、一般団体や、たくさんの方々のおかげです。実行委員の方々のご尽力にも敬服します。本当にありがとうございました。今後の三重県合唱連盟の発展を希望しこの大会の成功を報告させていただきました。

第20回三重音楽祭 だより

第20回三重音楽祭は、12月20日三重県総合文化会館大ホールにて、指揮者：山上純司 ソプラノ小林史子 アルト片桐仁美 テノール林 誠
バリトン谷 友博（敬称略）で開催されました。

入場者数1803人。満員の客席から多くの拍手をいただき大盛況のうちに終演いたしました。参加された方々お疲れさまでした。

三重県合唱連盟ホームページ

http://www.mie_choral.net/

いろんな情報をアップしてありますのでアクセスしてね

またご意見感想等も下記のアドレスにて受付けております

info@mie-choral.net

演奏会情報



2004年 2月14日(土)	18時30分 開演	「バレンタイン・コンサート ~ "カルメン を歌おう!"」 (仮題)	Nothみえシティ・オペラ実 行委員会	桑名市民会館
3月14日(日)	14時00分 開演	創立10周年記念 第5回定期演奏会	やちまた混声合唱団	松阪市民文化会館
4月24日(土)	14時開演	コール「蘭」10周年記念演奏会	コール「蘭」	津リージョンプラザ お城ホール

三重県合唱連盟事業計画

H16年1月25日(日)第9回みえ県民文化祭合唱部門三重県合唱アンサンブルコンテスト&フェスティバル【松阪コミュニティ文化センター】

平成16年度 予定

5月1日(土) TOKYO カンタート サテライトセミナーin三重 講師:エルヴィン・オルトナー

【津リージョンプラザお城ホール】

6月20日(日) 第44回三重県合唱祭【三重県文化会館大ホール】

7月4日(日) 第27回全日本おかあさんコーラス大会中部支部大会【三重県文化会館大ホール】

7月17日(土)18日(日)第23回三重県合唱講習会【三重県文化会館リハーサル室】

8月22日(日) 第44回三重県合唱コンクール【三重県文化会館大ホール】

12月19日(日) 第21回三重音楽祭 指揮者:黒岩英臣【三重県文化会館大ホール】

Choras Mie では 常時 皆様方よりの情報をお待ちしています。メールか郵送にて原稿をお送り下さい。

問合わせ先 〒514-2211 安芸郡芸濃町椋本 3533-1 リガールフジ 2E 常住光子

TEL&FAX 059-266-0206 Eメール：micchhama325@yahoo.co.jp または：info@mie-choral.net